

会社概要 問合せ

### Archive

### 重陽の節句

五節句の一つ「重陽の節句」。奇数のなかでも一番大きな数である"9"が重なる9月9日は、最も縁起が良いとされています。旧暦では「菊の節句」とも呼ばれ、菊が主役の節句です。

長寿を願う  
重陽の節句

平成30年 9月5日(水)～9日(日)

菊の被縮体験 ※体験無料

「菊の被縮」とは、節句の前日に菊の花を真綿で覆い菊の香りを移したものです。露で湿ったこの真綿で身体をぬぐい長寿を祈願するという日本独自の風習が、昔は、家々で行われていました。

重陽の節句とは  
五節句のひとつ。奇数の中で一番大きな数の9が重なる9月9日は、最も縁起が良いとされています。  
旧暦では菊が咲く季節であることから菊の節句とも呼ばれ、菊が主役の節句です。

おまちちゃ体験  
お一人様  
600円  
※入館料別途  
受付は15時まで  
※要予約(事前予約も可)

お問い合せ・ご予約は  
篠山市立 武家屋敷安間家史料館  
(月曜休館)  
TEL 079-552-6933

平成30年9月5日(水)～9月9日(日)

#### ●スナップ



丹波篠山暮らし案内所

丹波篠山市民プラザ

丹波篠山市役所  
TEL：079-552-1111

丹波篠山市役所 観光課  
TEL：079-552-1111

丹波篠山観光案内所  
TEL：079-552-3380

篠山口駅観光案内所  
TEL：079-590-2060

丹波篠山観光協会  
TEL：079-506-1535

丹波篠山市商工会  
TEL：079-554-1678 (総務部)

観光パンフレット



神戸新聞 2018年9月9日 朝刊

**花の香気に長寿願い**  
篠山・安間家「菊の被綿」体験

「菊の被綿」が体験できる特設コーナー―武家屋敷安間家史料館

9日は五節句の「一重陽」。菊の節句でも呼ばれる。菊の節句で体をぬくって長寿を願う伝統行事「菊の被綿」の体験会が開かれていた。9日まで。

同日にまた、菊の被綿は平安時代の宮中行事。あ

「菊の被綿」が体験できる特設コーナー―武家屋敷安間家史料館

間に仕込んでおき、朝露を染みこませて行う。今回は模擬体験として、霧吹きで濡らせた綿を用意。観光客らは白や黄の花の間から綿を手に取り、腕や首をそっとなで、健康を祈った。

同館の西澤礼子さん(62)は「日本のすてきな風習について知ってほしい。ひんやりとして気持ちいいですよ」とPRしている。

午前9時～午後5時(受け付けは午後4時半まで)。同館の縁側では、菊の形をした生菓子付きの抹茶も楽しめる(600円)。入館料200円。同館☎079・5522・6933

(大田将之)

新町の武家屋敷安間家史料館では、菊の花の露と香りる節目に合わせ、篠山市西

**ホンダカース篠山**  
0795541002

Report ● 事業報告

お問い合わせ・お申し込み先 青山歴史村  
兵庫県丹波篠山市北新町48 TEL/FAX 079-552-0056

with  
sasayama